



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月11日

東

上場会社名 株式会社アドバネクス 上場取引所  
 コード番号 5998 URL https://www.advane.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柴野 恒雄  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役常務最高財務責任者 (氏名)大野 俊也 (TEL) 03-3822-5865  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,473	△0.1	150	—	47	△49.1	△117	—
2019年3月期第2四半期	10,488	4.2	2	△97.9	93	△41.6	△43	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △480百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 158百万円 (△52.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△28.77	—
2019年3月期第2四半期	△10.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,435	5,480	23.2
2019年3月期	22,705	6,079	26.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,447百万円 2019年3月期 6,048百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,900	4.4	330	396.1	260	274.1	50	—	12.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	4,153,370株	2019年3月期	4,153,370株
2020年3月期2Q	60,434株	2019年3月期	59,414株
2020年3月期2Q	4,093,554株	2019年3月期2Q	4,085,128株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、米国は良好な個人消費などにより企業活動も好調に推移しましたが、米中貿易摩擦に対する不安感が高まっています。中国は同貿易摩擦により景気減速が続いており、また、欧州および日本は中国景気の影響により輸出が伸び悩むなど先行き不透明感が強まっています。当社が関連する分野においては、自動車市場は同貿易摩擦の影響により減速感が続いています。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比0.1%減の104億73百万円となり、営業利益は1億50百万円（前年同四半期は2百万円の利益）となりました。経常利益は同49.1%減の47百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億17百万円（前年同四半期は43百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

## (日本)

低調な市場環境の中、自動車向けが堅調に推移したことなどから売上高は前年同四半期比4.8%増の42億50百万円となりました。セグメント損失は赤字幅が圧縮され36百万円（前年同四半期は1億7百万円の損失）となりました。

## (米州)

自動車向けが低調だったことに加え為替の影響もあり売上高は前年同四半期比2.2%減の11億79百万円となりました。セグメント損失はメキシコ工場の自動車向け生産ラインが一部稼働したに伴い赤字が圧縮されたことから1億32百万円（前年同四半期は2億5百万円の損失）となりました。

## (欧州)

航空機向けが好調に推移しましたが為替の影響もあり売上高は前年同四半期比0.7%減の10億13百万円となりました。セグメント利益はチェコ工場の立上げコストが高んだことなどから同38.3%減の47百万円となりました。

## (アジア)

米中貿易摩擦の影響により中国の事業が低調だったことなどから売上高は前年同四半期比4.2%減の40億28百万円となりました。セグメント利益はインド工場の立上げコストが高まりましたが、インドネシア工場の収益が改善したことなどから同14.9%増の2億83百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7億30百万円増加し、234億35百万円となりました。

資産の部においては、流動資産合計額が3億50百万円減少し116億円となりました。主な理由は、たな卸資産が2億5百万円、その他の流動資産が2億4百万円増加しましたが、現金及び預金が4億15百万円減少し、受取手形及び売掛金が3億43百万円減少したことによるものであります。また、固定資産合計額は10億81百万円増加し、118億35百万円となりました。有形固定資産が10億85百万円増加したことによるものであります。

負債の部においては、負債合計額は179億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億29百万円増加しました。主な理由は、支払手形及び買掛金が1億31百万円、借入金が6億75百万円及びその他の固定負債が5億37百万円増加したことによるものであります。

純資産の部においては、純資産合計額が54億80百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億99百万円減少しました。主な理由は、配当金の支払いや親会社株主に帰属する四半期純損失の発生等により株主資本合計が2億39百万円減少し、円高により為替換算調整勘定が3億55百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億70百万円減少しましたが、連結子会社の決算期変更に伴う増加12百万円があり、26億6百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により資金が5億29百万円増加(前年同四半期は3億63百万円の資金増加)しました。

主な収入要因は、売上債権の減少による資金増加が2億18百万円、仕入債務の増加による資金増加が2億2百万円及び減価償却費による資金留保6億10百万円によるものです。主な支出要因は、たな卸資産の増加による資金減少3億1百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により資金が12億55百万円減少(前年同四半期は16億19百万円の資金減少)しました。

主な支出要因は、当社及びグループ会社における設備投資13億26百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金が5億47百万円増加(前年同四半期は6億68百万円の資金増加)しました。

主な収入要因は、有利子負債の増加6億91百万円であり、支出要因は、配当金の支払額1億22百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日に公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,727,597	3,311,901
受取手形及び売掛金	4,516,777	4,172,843
商品及び製品	1,434,438	1,484,454
仕掛品	754,427	905,254
原材料及び貯蔵品	1,001,821	1,006,594
その他	524,044	728,852
貸倒引当金	△7,227	△9,015
流動資産合計	11,951,879	11,600,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,304,758	4,222,617
機械装置及び運搬具(純額)	3,683,892	3,762,006
土地	1,319,953	1,307,554
その他(純額)	2,721,190	1,823,521
有形固定資産合計	10,029,795	11,115,699
無形固定資産	93,671	90,329
投資その他の資産	630,262	628,986
固定資産合計	10,753,729	11,835,015
資産合計	22,705,609	23,435,900
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,062,337	3,193,572
短期借入金	2,412,329	2,818,492
1年内返済予定の長期借入金	2,529,712	3,103,446
未払法人税等	114,480	91,761
賞与引当金	211,929	212,364
製品保証引当金	73,939	67,671
その他	1,557,933	1,572,516
流動負債合計	9,962,662	11,059,824
固定負債		
長期借入金	5,060,024	4,756,123
繰延税金負債	180,706	179,964
退職給付に係る負債	1,304,990	1,303,940
資産除去債務	51,787	51,958
その他	65,803	603,634
固定負債合計	6,663,312	6,895,619
負債合計	16,625,974	17,955,444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	256,717	256,717
利益剰余金	5,315,979	5,078,077
自己株式	△103,558	△105,270
株主資本合計	6,469,138	6,229,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△829	△4,723
為替換算調整勘定	△344,670	△700,391
退職給付に係る調整累計額	△74,712	△77,313
その他の包括利益累計額合計	△420,211	△782,428
新株予約権	30,708	33,360
純資産合計	6,079,634	5,480,456
負債純資産合計	22,705,609	23,435,900

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	10,488,087	10,473,361
売上原価	8,053,051	8,005,218
売上総利益	2,435,035	2,468,143
販売費及び一般管理費	2,432,178	2,317,659
営業利益	2,857	150,483
営業外収益		
受取利息	10,489	11,516
受取配当金	2,104	1,846
受取賃貸料	26,503	25,919
為替差益	47,024	—
その他	53,611	21,817
営業外収益合計	139,733	61,098
営業外費用		
支払利息	31,151	68,290
為替差損	—	76,636
その他	17,770	18,999
営業外費用合計	48,921	163,926
経常利益	93,669	47,655
特別利益		
固定資産売却益	4,214	2,718
特別利益合計	4,214	2,718
特別損失		
固定資産売却損	998	493
固定資産処分損	144	476
和解金	28,067	—
訴訟関連損失	—	51,118
特別退職金	—	47,894
その他	4	—
特別損失合計	29,215	99,983
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	68,669	△49,608
法人税、住民税及び事業税	110,139	68,477
法人税等調整額	2,511	△298
法人税等合計	112,651	68,179
四半期純損失(△)	△43,982	△117,788
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△43,982	△117,788



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△43,982	△117,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,389	△3,894
為替換算調整勘定	133,635	△355,720
退職給付に係る調整額	36,937	△2,601
その他の包括利益合計	202,962	△362,216
四半期包括利益	158,980	△480,004
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,980	△480,004

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	68,669	△49,608
減価償却費	492,504	610,155
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,601	2,063
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,101	3,547
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△26,434	△3,147
受取利息及び受取配当金	△12,593	△13,362
支払利息	31,151	68,290
為替差損益(△は益)	△31,797	61,213
固定資産売却損益(△は益)	△3,216	△2,225
固定資産処分損益(△は益)	144	476
売上債権の増減額(△は増加)	△397,610	218,693
たな卸資産の増減額(△は増加)	△264,440	△301,584
仕入債務の増減額(△は減少)	671,470	202,174
その他	△13,620	△149,054
小計	513,726	647,634
利息及び配当金の受取額	12,368	13,391
利息の支払額	△28,429	△38,848
法人税等の支払額	△133,881	△92,946
営業活動によるキャッシュ・フロー	363,783	529,229
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,527,217	△1,326,694
有形固定資産の売却による収入	16,484	3,544
無形固定資産の取得による支出	△8,745	△3,888
無形固定資産の売却による収入	4,438	1,396
投資有価証券の取得による支出	△3,300	△300
定期預金の預入による支出	△353,128	△192,538
定期預金の払戻による収入	254,000	324,780
その他	△2,522	△61,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,619,991	△1,255,601
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△122,921	418,154
長期借入れによる収入	2,256,027	1,707,800
長期借入金の返済による支出	△1,339,231	△1,434,380
自己株式の増減額(△は増加)	△2,363	△1,712
配当金の支払額	△122,483	△122,867
その他	△828	△19,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	668,197	547,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,618	△91,925
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△569,392	△270,736
現金及び現金同等物の期首残高	3,533,199	2,864,283
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	12,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,963,807	2,606,285

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が592,725千円増加し、流動負債の「その他」が64,303千円及び固定負債の「その他」が537,053千円増加しております。

また、当第2四半期連結損益計算書において、営業利益が2,609千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が17,849千円減少しております。

なお、この変更による1株当たり情報に及ぼす影響は4円77銭減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,055,853	1,206,690	1,021,348	4,204,195	10,488,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	450,588	—	44,303	142,102	636,994
計	4,506,442	1,206,690	1,065,651	4,346,297	11,125,081
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△107,310	△205,796	77,390	246,781	11,063

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	11,063
セグメント間取引消去	△8,206
四半期連結損益計算書の営業利益	2,857

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,250,877	1,179,604	1,013,905	4,028,972	10,473,361
セグメント間の内部売上高 又は振替高	650,822	216	48,869	146,767	846,676
計	4,901,700	1,179,821	1,062,774	4,175,740	11,320,037
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△36,556	△132,090	47,782	283,436	162,571

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	162,571
セグメント間取引消去	△12,088
四半期連結損益計算書の営業利益	150,483

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。